



## 2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年5月14日

上場会社名 株式会社北日本銀行 上場取引所 東  
 コード番号 8551 URL <https://www.kitagin.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 石塚 恭路  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 村上 浩紀 (TEL) 019-653-1111  
 定時株主総会開催予定日 2020年6月25日 配当支払開始予定日 2020年6月26日  
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月29日 特定取引勘定設置の有無 無  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2020年3月期の連結業績 (2019年4月1日～2020年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	21,694	△0.4	2,388	△6.0	1,291	△1.0
2019年3月期	21,771	△15.2	2,539	2.7	1,304	△19.6

(注) 包括利益 2020年3月期 △1,731百万円( -%) 2019年3月期 1,372百万円( △16.2%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	経常収益経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	152.60	151.31	1.8	0.2	11.0
2019年3月期	152.42	151.04	1.8	0.2	11.7

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 一百万円 2019年3月期 一百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	1,405,248	69,422	4.9	8,217.38
2019年3月期	1,434,615	71,921	5.0	8,379.14

(参考) 自己資本 2020年3月期 69,269百万円 2019年3月期 71,708百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。  
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	△23,549	4,811	△810	102,466
2019年3月期	△8,379	2,153	△3,515	122,014

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00	513	39.4	0.7
2020年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00	505	39.3	0.7
2021年3月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00		32.4	

## 3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,900	△9.6	700	△55.6	500	△33.2	59.31
通期	20,700	△4.6	2,100	△12.1	1,300	0.7	154.21

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無  
 ② ①以外の会計方針の変更： 無  
 ③ 会計上の見積りの変更： 無  
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期	8,793,776株	2019年3月期	8,793,776株
② 期末自己株式数	2020年3月期	364,140株	2019年3月期	235,810株
③ 期中平均株式数	2020年3月期	8,462,060株	2019年3月期	8,558,297株

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	18,849	△3.9	2,115	△18.1	1,148	△19.8
2019年3月期	19,606	△15.9	2,582	20.6	1,433	1.7
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益			
	円 銭		円 銭			
2020年3月期	135.76		134.61			
2019年3月期	167.45		165.94			

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	1,402,668	67,213	4.8	7,955.31
2019年3月期	1,432,341	69,821	4.9	8,133.72

(参考) 自己資本 2020年3月期 67,060百万円 2019年3月期 69,608百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。  
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2021年3月期の個別業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	8,700	△9.9	700	△53.1	500	△31.5	59.31
通 期	18,100	△4.0	1,900	△10.2	1,200	4.5	142.35

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報および将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、実際の業績は今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。(詳細は、【添付資料】P.3「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。)

○添付資料

目 次

1. 経営成績等の概況 .....	P. 2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	P. 2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	P. 2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	P. 2
(4) 今後の見通し .....	P. 2
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	P. 3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	P. 3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	P. 4
(1) 連結貸借対照表 .....	P. 4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	P. 6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	P. 8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	P. 9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	P. 11
(継続企業の前提に関する注記) .....	P. 11
(追加情報) .....	P. 11
(セグメント情報等) .....	P. 12
(1株当たり情報) .....	P. 13
(重要な後発事象) .....	P. 13
4. 個別財務諸表 .....	P. 14
(1) 貸借対照表 .....	P. 14
(2) 損益計算書 .....	P. 16
(3) 株主資本等変動計算書 .....	P. 18

【2020年3月期 決算説明資料】

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度の経常収益は、貸出金利回りの低下による貸出金利息の減少や、債券の償還などに伴う有価証券利息配当金の減少などにより、前期比77百万円減少し216億94百万円となりました。また、経常費用は、国債等債券償却が増加したことなどにより、前期比74百万円増加し193億6百万円となりました。この結果、経常利益は、前期比1億51百万円減少し23億88百万円となり、親会社株主に帰属する当期純利益は、退職給付制度の変更に伴う退職給付制度改定益の計上および減損損失の増加などにより、前期比13百万円減少し12億91百万円となりました。

セグメント毎の損益状況につきましては、「銀行業」の経常収益が貸出金利息の減少や有価証券利息配当金の減少などにより前連結会計年度比5億77百万円減少して188億49百万円、セグメント利益である経常利益が国債等債券償却が増加したことなどにより前連結会計年度比3億13百万円減少して21億15百万円となりました。「リース業」の経常収益がリース関連収入の増加などにより前連結会計年度比4億77百万円増加して28億32百万円、セグメント利益である経常利益が経常収益の増加などにより前連結会計年度比84百万円増加して1億50百万円となりました。「クレジットカード業・信用保証業」の経常収益が保証料収入の増加などにより前連結会計年度比22百万円増加して7億46百万円、セグメント利益である経常利益が経常収益の増加などにより前連結会計年度比1億11百万円増加して2億16百万円となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

預金（譲渡性預金含む）は、法人預金や公金・金融機関預金の減少などにより、当連結会計年度末残高は前期比323億円減少し1兆3,152億円となりました。

貸出金は、リテール貸出金（事業性貸出金、住宅ローン、その他ローン）が増加したものの、シンジケートローン等の市場型間接貸出の減少などにより、当連結会計年度末残高は前期比55億円減少し9,012億円となりました。

有価証券は、償還に伴う債券残高の減少などにより、当連結会計年度末残高は前期比154億円減少し3,492億円となりました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は前連結会計年度末比195億円（16.0%）減少し、1,024億円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、預金が減少したことなどから235億円の支出となり、前連結会計年度比151億円減少しました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の償還による収入などから48億円の収入となり、前連結会計年度比26億円増加しました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払などから8億円の支出となり、前連結会計年度比27億円増加しました。

### (4) 今後の見通し

2021年3月期の通期の業績につきましては、連結経常収益は207億円、連結経常利益は21億円、親会社株主に帰属する当期純利益は13億円を予想しております。当行単体では、経常収益は181億円、経常利益19億円、当期純利益12億円を見込んでおります。

なお、上記業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報を前提とした判断及び予測に基づき算出した見通しであり、今後、新型コロナウイルス感染症の影響による経営環境の変化等により、業績予想が変更となる可能性があります。

公表すべき事項が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

利益配分につきましては、銀行業として経営の健全性確保の観点から、内部留保の充実を図るとともに株主の皆さまへの安定的な配当を継続することを基本方針としております。

上記の方針に基づき、当連結会計年度の期末配当金は1株当たり30円とさせていただきます予定であります。これにより、年間配当金は中間配当金と合わせ1株当たり60円となります。

内部留保資金につきましては、今後の収益力増強や財務体質の強化などへ活用し、業績拡大に努める所存であります。

なお、次期配当金につきましては、上記基本方針に基づきつつ、2020年度の業績予想を踏まえ、1株当たり年間50円(うち中間配当金25円)とさせていただきます予定であります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当行グループは、連結財務諸表の期間比較可能性および銀行間の比較可能性を考慮し、会計基準につきましては、日本基準を適用しております。

なお、I F R S (国際財務報告基準) の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	123,109	103,894
コールローン及び買入手形	7,432	8,497
買入金銭債権	409	387
商品有価証券	135	103
金銭の信託	297	7,950
有価証券	364,682	349,279
貸出金	906,805	901,273
外国為替	1,274	2,467
リース債権及びリース投資資産	6,003	7,346
その他資産	8,887	8,458
有形固定資産	16,223	15,394
建物	3,098	3,010
土地	11,993	11,399
その他の有形固定資産	1,132	983
無形固定資産	752	577
ソフトウェア	697	522
その他の無形固定資産	55	55
退職給付に係る資産	140	606
繰延税金資産	135	639
支払承諾見返	4,593	4,606
貸倒引当金	△6,266	△6,235
<b>資産の部合計</b>	<b>1,434,615</b>	<b>1,405,248</b>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
預金	1,344,640	1,312,266
譲渡性預金	3,000	3,000
借入金	744	644
その他負債	4,751	10,766
賞与引当金	341	328
役員賞与引当金	22	20
退職給付に係る負債	1,832	1,801
役員退職慰労引当金	3	4
睡眠預金払戻損失引当金	134	121
ポイント引当金	9	27
繰延税金負債	297	—
再評価に係る繰延税金負債	2,322	2,238
支払承諾	4,593	4,606
<b>負債の部合計</b>	<b>1,362,693</b>	<b>1,335,825</b>
<b>純資産の部</b>		
資本金	7,761	7,761
資本剰余金	4,989	4,989
利益剰余金	48,450	49,374
自己株式	△766	△931
<b>株主資本合計</b>	<b>60,434</b>	<b>61,193</b>
その他有価証券評価差額金	6,467	3,477
土地再評価差額金	5,057	4,882
退職給付に係る調整累計額	△251	△284
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>11,273</b>	<b>8,075</b>
新株予約権	213	152
<b>純資産の部合計</b>	<b>71,921</b>	<b>69,422</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>1,434,615</b>	<b>1,405,248</b>

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
経常収益	21,771	21,694
資金運用収益	15,603	15,262
貸出金利息	12,142	11,876
有価証券利息配当金	3,217	3,121
コールローン利息及び買入手形利息	152	162
預け金利息	78	89
その他の受入利息	12	12
役務取引等収益	2,713	2,663
その他業務収益	2,543	2,985
その他経常収益	912	782
償却債権取立益	116	62
その他の経常収益	795	719
経常費用	19,232	19,306
資金調達費用	298	299
預金利息	267	287
譲渡性預金利息	0	0
コールマネー利息及び売渡手形利息	0	△0
借入金利息	10	10
社債利息	18	—
その他の支払利息	1	1
役務取引等費用	2,412	2,426
その他業務費用	2,177	2,723
営業経費	13,229	12,848
その他経常費用	1,115	1,008
貸倒引当金繰入額	468	195
その他の経常費用	646	812
経常利益	2,539	2,388
特別利益	0	460
固定資産処分益	0	19
退職給付制度改定益	—	441
特別損失	98	515
固定資産処分損	25	58
減損損失	72	457
税金等調整前当期純利益	2,440	2,332
法人税、住民税及び事業税	713	603
法人税等調整額	422	438
法人税等合計	1,136	1,041
当期純利益	1,304	1,291
親会社株主に帰属する当期純利益	1,304	1,291



連結包括利益計算書

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	1,304	1,291
その他の包括利益	67	△3,022
その他有価証券評価差額金	182	△2,989
退職給付に係る調整額	△114	△33
包括利益	1,372	△1,731
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,372	△1,731

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額				新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	7,761	4,989	47,607	△764	59,593	6,284	5,109	△136	11,257	170	71,022
当期変動額											
剰余金の配当			△513		△513						△513
親会社株主に帰属する当期純利益			1,304		1,304						1,304
自己株式の取得				△1	△1						△1
土地再評価差額金の取崩			51		51						51
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						182	△51	△114	16	43	59
当期変動額合計	—	—	842	△1	840	182	△51	△114	16	43	899
当期末残高	7,761	4,989	48,450	△766	60,434	6,467	5,057	△251	11,273	213	71,921

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額				新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	7,761	4,989	48,450	△766	60,434	6,467	5,057	△251	11,273	213	71,921
当期変動額											
剰余金の配当			△509		△509						△509
親会社株主に帰属する当期純利益			1,291		1,291						1,291
自己株式の取得				△300	△300						△300
自己株式の処分			△33	136	102						102
土地再評価差額金の取崩			175		175						175
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						△2,989	△175	△33	△3,198	△60	△3,259
当期変動額合計	—	—	924	△164	759	△2,989	△175	△33	△3,198	△60	△2,499
当期末残高	7,761	4,989	49,374	△931	61,193	3,477	4,882	△284	8,075	152	69,422

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	2,440	2,332
減価償却費	920	875
減損損失	72	457
貸倒引当金の増減(△)	△1,349	△30
賞与引当金の増減額(△は減少)	△0	△12
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	22	△2
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	204	△465
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△28	△31
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△2	1
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	20	△13
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△0	18
資金運用収益	△15,603	△15,262
資金調達費用	298	299
有価証券関係損益(△)	120	272
金銭の信託の運用損益(△は運用益)	—	58
為替差損益(△は益)	△22	—
固定資産処分損益(△は益)	25	39
貸出金の純増(△)減	△21,285	5,531
預金の純増減(△)	10,114	△32,374
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	66	△99
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	559	△333
コールローン等の純増(△)減	△382	△1,043
外国為替(資産)の純増(△)減	△773	△1,192
リース債権及びリース投資資産の純増(△)減	△206	△1,345
資金運用による収入	15,572	15,545
資金調達による支出	△388	△324
その他	1,395	4,435
小計	△8,209	△22,664
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△169	△885
営業活動によるキャッシュ・フロー	△8,379	△23,549

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△44,994	△42,084
有価証券の売却による収入	4,925	3,869
有価証券の償還による収入	42,982	51,081
金銭の信託の増加による支出	△300	△7,692
有形固定資産の取得による支出	△286	△296
有形固定資産の除却による支出	△8	△25
有形固定資産の売却による収入	16	124
無形固定資産の取得による支出	△181	△163
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,153	4,811
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
劣後特約付社債の償還による支出	△3,000	—
自己株式の取得による支出	△1	△300
自己株式の売却による収入	—	0
配当金の支払額	△513	△509
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,515	△810
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△9,740	△19,548
現金及び現金同等物の期首残高	131,754	122,014
現金及び現金同等物の期末残高	122,014	102,466

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

当行は、2019年10月1日付で確定給付企業年金制度の一部を確定拠出年金制度に移行しており、移行に伴う会計処理については、「退職給付制度間の移行等に関する会計処理」(企業会計基準適用指針第1号 2016年12月16日)及び「退職給付制度間の移行等の会計処理に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第2号 2007年2月7日)を適用し、確定拠出年金制度への移行部分について退職給付制度の一部終了の処理を行いました。

本移行に伴う影響額は、当連結会計年度の特別利益として441百万円計上しております。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当行グループの報告セグメントは、当行グループの構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当行グループは、当行及び連結子会社2社を基礎とした金融業におけるサービス別の事業セグメントから構成されており、「銀行業」、「リース業」及び「クレジットカード業・信用保証業」を報告セグメントとしております。

「銀行業」では預金業務、貸出金業務、有価証券投資業務、内国為替業務、外国為替業務などを展開しております。「リース業」ではリース業務等を行っており、「クレジットカード業・信用保証業」ではクレジットカード業務、信用保証業務等を行っております。

2. 報告セグメントごとの経常収益、利益、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は、連結財務諸表の作成方法と同一であります。

3. 報告セグメントごとの経常収益、利益、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

当連結会計年度(自2019年4月1日至2020年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	連結財務諸表計上額
	銀行業	リース業	クレジットカード業・信用保証業	計		
経常収益						
外部顧客に対する経常収益	18,688	2,822	183	21,694	—	21,694
セグメント間の内部経常収益	160	10	562	733	△733	—
計	18,849	2,832	746	22,427	△733	21,694
セグメント利益	2,115	150	216	2,482	△94	2,388
セグメント資産	1,402,456	9,037	1,993	1,413,488	△8,240	1,405,248
セグメント負債	1,335,528	7,324	398	1,343,251	△7,425	1,335,825
その他の項目						
減価償却費	849	20	5	875	—	875
資金運用収益	15,377	0	30	15,408	△145	15,262
資金調達費用	289	49	4	343	△43	299
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	450	0	8	460	—	460

(注)1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2 調整額は、次の通りであります。

- (1) セグメント利益の調整額△94百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。
- (2) セグメント資産の調整額△8,240百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。
- (3) セグメント負債の調整額△7,425百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。
- (4) 資金運用収益の調整額△145百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。
- (5) 資金調達費用の調整額△43百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております

4. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、従来「その他」に含まれていた「クレジットカード業・信用保証業」について量的な重要性が増したため報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	8,379円14銭	8,217円38銭
1株当たり当期純利益金額	152円42銭	152円60銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	151円04銭	151円31銭

(注) 1 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	71,921	69,422
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	213	152
(うち新株予約権)	百万円	213	152
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	71,708	69,269
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数	千株	8,557	8,429

2 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり当期純利益金額			
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	1,304	1,291
普通株主に帰属しない金額	百万円	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	1,304	1,291
普通株式の期中平均株式数	千株	8,558	8,462
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額			
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	百万円	—	—
普通株式増加数	千株	78	72
うち新株予約権	千株	78	72
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要		—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
資産の部		
現金預け金	123,056	103,842
現金	27,735	29,217
預け金	95,321	74,624
コールローン	7,432	8,497
買入金銭債権	409	387
商品有価証券	135	103
商品国債	135	103
金銭の信託	297	7,950
有価証券	365,643	350,241
国債	78,902	56,096
地方債	146,130	142,525
社債	58,390	55,491
株式	14,977	14,628
その他の証券	67,243	81,500
貸出金	911,031	906,791
割引手形	3,137	2,603
手形貸付	20,488	16,895
証書貸付	809,003	806,621
当座貸越	78,402	80,671
外国為替	1,274	2,467
外国他店預け	1,254	2,416
取立外国為替	20	51
その他資産	6,994	6,353
前払費用	6	19
未収収益	1,122	910
その他の資産	5,865	5,424
有形固定資産	16,163	15,332
建物	3,098	3,010
土地	11,993	11,399
その他の有形固定資産	1,071	921
無形固定資産	695	537
ソフトウェア	641	483
その他の無形固定資産	54	53
前払年金費用	397	942
繰延税金資産	—	369
支払承諾見返	4,593	4,606
貸倒引当金	△5,785	△5,756
資産の部合計	1,432,341	1,402,668



(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
預金	1,346,322	1,313,940
当座預金	33,759	31,340
普通預金	655,489	662,725
貯蓄預金	14,318	14,575
通知預金	4,235	3,376
定期預金	617,293	580,058
定期積金	9,921	9,669
その他の預金	11,304	12,196
譲渡性預金	3,000	3,000
借用金	100	100
その他負債	3,559	9,383
未払法人税等	409	108
未払費用	738	644
前受収益	212	296
従業員預り金	340	334
給付補填備金	1	1
金融派生商品	—	8
資産除去債務	178	174
その他の負債	1,678	7,815
賞与引当金	338	326
役員賞与引当金	22	20
退職給付引当金	1,717	1,718
睡眠預金払戻損失引当金	134	121
繰延税金負債	407	—
再評価に係る繰延税金負債	2,322	2,238
支払承諾	4,593	4,606
負債の部合計	1,362,519	1,335,455
<b>純資産の部</b>		
資本金	7,761	7,761
資本剰余金	4,989	4,989
資本準備金	4,989	4,989
利益剰余金	46,099	46,881
利益準備金	3,500	3,500
その他利益剰余金	42,598	43,380
圧縮積立金	219	210
別途積立金	40,840	41,740
繰越利益剰余金	1,538	1,429
自己株式	△766	△931
株主資本合計	58,083	58,700
その他有価証券評価差額金	6,467	3,477
土地再評価差額金	5,057	4,882
評価・換算差額等合計	11,524	8,360
新株予約権	213	152
純資産の部合計	69,821	67,213
負債及び純資産の部合計	1,432,341	1,402,668

(2) 損益計算書

	(単位：百万円)	
	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
経常収益	19,606	18,849
資金運用収益	15,880	15,377
貸出金利息	12,154	11,889
有価証券利息配当金	3,483	3,223
コールローン利息	152	162
預け金利息	78	89
その他の受入利息	12	12
役務取引等収益	2,656	2,592
受入為替手数料	866	858
その他の役務収益	1,789	1,733
その他業務収益	118	88
外国為替売買益	113	36
国債等債券売却益	5	52
その他経常収益	951	790
償却債権取立益	116	61
株式等売却益	109	207
その他の経常収益	725	520
経常費用	17,023	16,733
資金調達費用	288	289
預金利息	267	287
譲渡性預金利息	0	0
コールマネー利息	0	△0
借入金利息	0	0
社債利息	18	—
その他の支払利息	1	1
役務取引等費用	2,947	2,988
支払為替手数料	141	140
その他の役務費用	2,805	2,848
その他業務費用	104	199
商品有価証券売買損	1	1
国債等債券売却損	30	0
国債等債券償還損	73	46
国債等債券償却	—	151
営業経費	12,867	12,447
その他経常費用	816	808
貸倒引当金繰入額	208	37
貸出金償却	49	75
株式等売却損	72	86
株式等償却	132	293
金銭の信託運用損	—	58
その他の経常費用	354	256
経常利益	2,582	2,115

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
特別利益	—	460
固定資産処分益	—	19
退職給付制度改定益	—	441
特別損失	96	515
固定資産処分損	23	58
減損損失	72	457
税引前当期純利益	2,485	2,060
法人税、住民税及び事業税	602	463
法人税等調整額	450	447
法人税等合計	1,052	911
当期純利益	1,433	1,148

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本							利益剰余金 合計
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
					圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	7,761	4,989	4,989	3,500	220	39,840	1,566	45,128
当期変動額								
剰余金の配当							△513	△513
圧縮積立金の取崩					△0		0	—
別途積立金の積立						1,000	△1,000	—
当期純利益							1,433	1,433
自己株式の取得								
土地再評価差額金の 取崩							51	51
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	△0	1,000	△27	971
当期末残高	7,761	4,989	4,989	3,500	219	40,840	1,538	46,099

	株主資本		評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△764	57,114	6,284	5,109	11,393	170	68,678
当期変動額							
剰余金の配当		△513					△513
圧縮積立金の取崩		—					—
別途積立金の積立		—					—
当期純利益		1,433					1,433
自己株式の取得	△1	△1					△1
土地再評価差額金の 取崩		51					51
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)			182	△51	131	43	174
当期変動額合計	△1	969	182	△51	131	43	1,143
当期末残高	△766	58,083	6,467	5,057	11,524	213	69,821

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本							利益剰余金 合計
	資本金	資本剰余金		利益準備金	その他利益剰余金			
		資本準備金	資本剰余金 合計		圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	7,761	4,989	4,989	3,500	219	40,840	1,538	46,099
当期変動額								
剰余金の配当							△509	△509
圧縮積立金の取崩					△9		9	—
別途積立金の積立						900	△900	—
当期純利益							1,148	1,148
自己株式の取得								
自己株式の処分							△33	△33
土地再評価差額金の 取崩							175	175
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	△9	900	△109	781
当期末残高	7,761	4,989	4,989	3,500	210	41,740	1,429	46,881

	株主資本		評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△766	58,083	6,467	5,057	11,524	213	69,821
当期変動額							
剰余金の配当		△509					△509
圧縮積立金の取崩		—					—
別途積立金の積立		—					—
当期純利益		1,148					1,148
自己株式の取得	△300	△300					△300
自己株式の処分	136	102					102
土地再評価差額金の 取崩		175					175
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)			△2,989	△175	△3,164	△60	△3,225
当期変動額合計	△164	616	△2,989	△175	△3,164	△60	△2,608
当期末残高	△931	58,700	3,477	4,882	8,360	152	67,213



2020年3月期

# 決算説明資料



株式会社 北日本銀行

## 【 目 次 】

<b>I</b>	<b>2020年3月期決算ハイライト</b>	・ ・ ・	1
<b>II</b>	<b>2020年3月期決算の計数</b>		
1.	損益状況	(単体・連結) ・ ・ ・	11
2.	業務純益	(単体) ・ ・ ・	12
3.	利鞘	(単体) ・ ・ ・	13
4.	有価証券関係損益	(単体) ・ ・ ・	13
5.	自己資本比率	(連結・単体) ・ ・ ・	14
6.	ROE	(単体) ・ ・ ・	15
7.	有価証券の評価損益	(連結・単体) ・ ・ ・	15
8.	退職給付関連	(単体) ・ ・ ・	16
9.	OHR	(単体) ・ ・ ・	16
<b>III</b>	<b>貸出金等の状況</b>		
1.	リスク管理債権の状況	(単体・連結) ・ ・ ・	17
2.	貸倒引当金の状況	(単体・連結) ・ ・ ・	18
3.	金融再生法開示債権	(単体) ・ ・ ・	18
4.	金融再生法開示債権の保全状況	(単体) ・ ・ ・	18
5.	業種別貸出金状況等	(単体) ・ ・ ・	19
6.	預金、預かり資産、貸出金の状況	(単体) ・ ・ ・	20
7.	リスク管理債権と金融再生法に基づく資産査定額との関連	(単体) ・ ・ ・	22
8.	自己査定の状況	(単体) ・ ・ ・	22

## I 2020年3月期 決算ハイライト（単体）

### 1. 総括

- 経常収益は前年同期比757百万円減少の18,849百万円、経常利益は前年同期比467百万円減少の2,115百万円、当期純利益は前年同期比285百万円減少の1,148百万円となり、減収減益の決算となりました。
- 主要勘定残高については、コア預金（個人預金+法人預金）は前年同期末比34億円減少し1兆2,842億円となり、リテール貸出金（事業性貸出金+住宅ローン+その他ローン）は前年同期末比76億円増加し7,539億円となりました。また、預かり資産残高は前年同期末比23億円減少し1,159億円となりました。
- 自己資本比率（単体）は前年同期末比0.44%低下し8.87%となり、また金融再生法ベースの不良債権比率は、前年同期末比0.07%低下し1.82%となりました。

### 2. 損益

（単位：百万円、%）

	20年3月期		19年3月期
	実績	増減	実績
<b>経常収益</b>	<b>18,849</b>	<b>△ 757</b>	<b>19,606</b>
<b>コア業務粗利益</b>	<b>14,727</b>	<b>△ 686</b>	<b>15,413</b>
うち資金利益	15,088	△ 504	15,592
うち貸出金利息	11,889	△ 265	12,154
うち有価証券利息配当金	3,223	△ 260	3,483
うち役務取引等利益	△ 396	△ 106	△ 290
役務取引等収益	2,592	△ 64	2,656
役務取引等費用	2,988	41	2,947
経費（△）	12,411	△ 290	12,701
人件費（△）	6,336	△ 41	6,377
物件費（△）	5,376	△ 260	5,636
税金（△）	698	11	687
<b>コア業務純益</b>	<b>2,315</b>	<b>△ 397</b>	<b>2,712</b>
除く投資信託解約損益	2,315	△ 333	2,648
一般貸倒引当金繰入額（△）①	190	255	△ 65
<b>業務純益</b>	<b>1,979</b>	<b>△ 700</b>	<b>2,679</b>
うち国債等債券損益②	△ 145	△ 47	△ 98
<b>臨時損益</b>	<b>136</b>	<b>232</b>	<b>△ 96</b>
うち不良債権処理額（△）③	△ 75	△ 398	323
うち貸倒引当金戻入益④	—	—	—
うち償却債権取立益⑤	61	△ 55	116
うち株式等関係損益⑥	△ 172	△ 78	△ 94
<b>経常利益</b>	<b>2,115</b>	<b>△ 467</b>	<b>2,582</b>
特別損益	△ 55	41	△ 96
税引前当期純利益	2,060	△ 425	2,485
法人税等（△）	911	△ 141	1,052
<b>当期純利益</b>	<b>1,148</b>	<b>△ 285</b>	<b>1,433</b>

有価証券関係損益（=②+⑥）	△ 318	△ 125	△ 193
与信費用（△）（=①+③-④）⑦	114	△ 143	257
実質与信費用（△）（=⑦-⑤）	53	△ 87	140

OHR（経費/コア業務粗利益）	84.27	1.87	82.40
ROE（当期純利益）	1.68	△ 0.39	2.07

<参考>

実質業務純益	2,170	△ 443	2,613
--------	-------	-------	-------

#### コア業務粗利益

貸出金利回りの低下による貸出金利息の減少や、債券の償還などに伴う有価証券利息配当金の減少により資金利益が減少したため、前年同期比686百万円減少（△4.45%）し14,727百万円となりました。

#### コア業務純益

本業利益であるコア業務純益は、経費が減少したものの、コア業務粗利益が減少したため、前年同期比397百万円減少（△14.63%）し2,315百万円となりました。

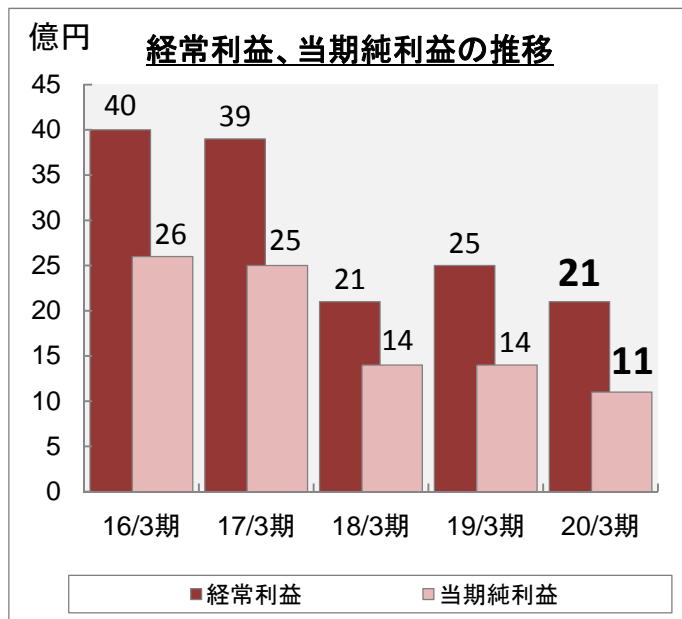
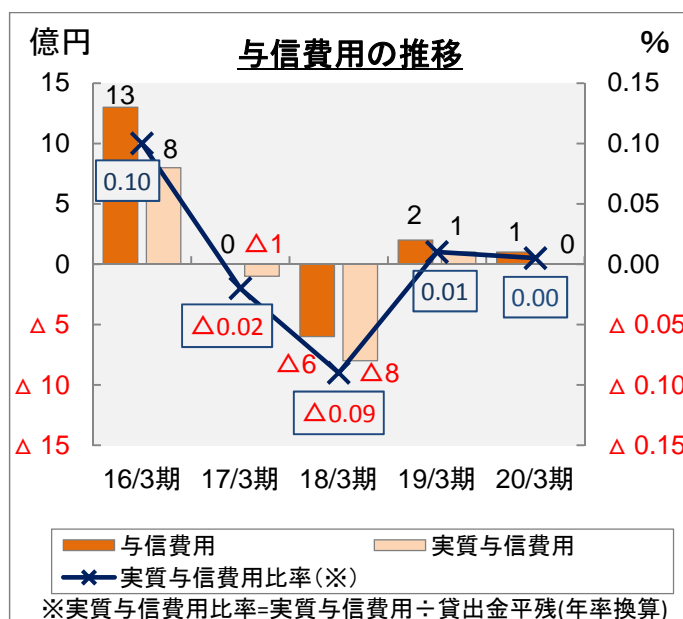
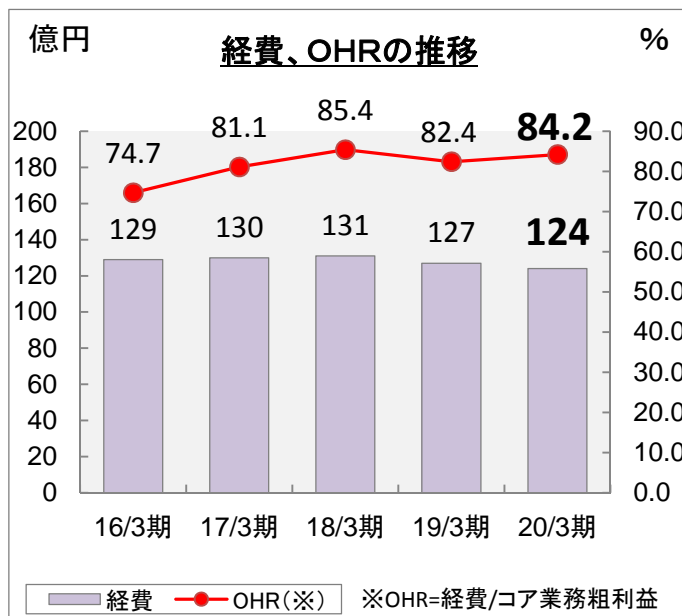
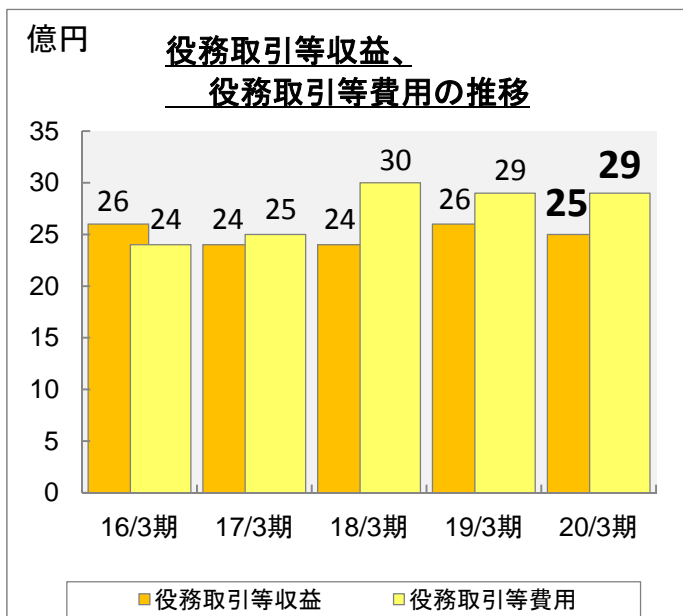
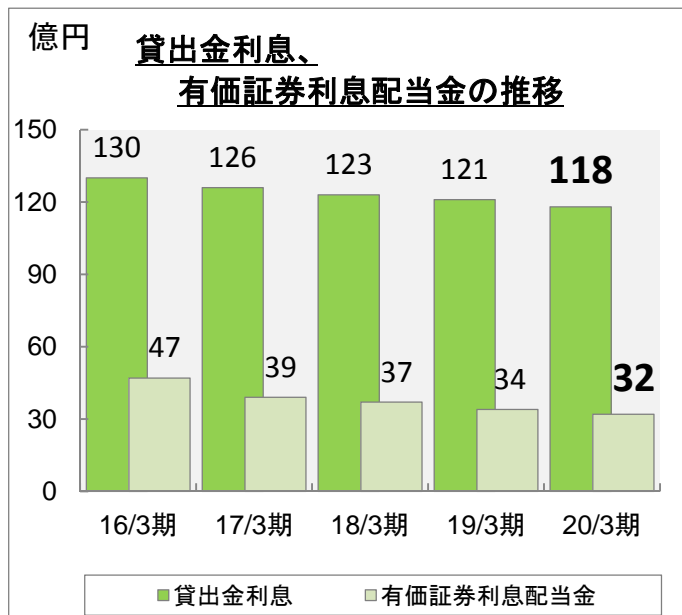
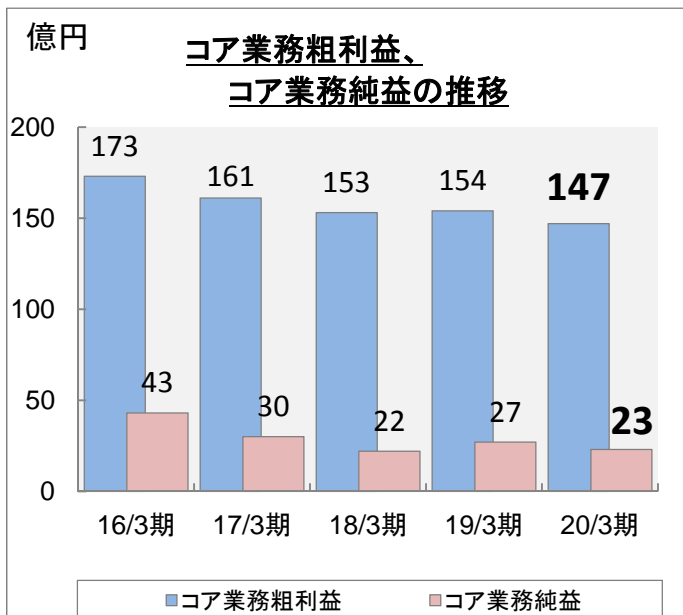
#### 経常利益、当期純利益

経常利益は、コア業務純益が減少したため、前年同期比467百万円減少（△18.08%）の2,115百万円となりました。

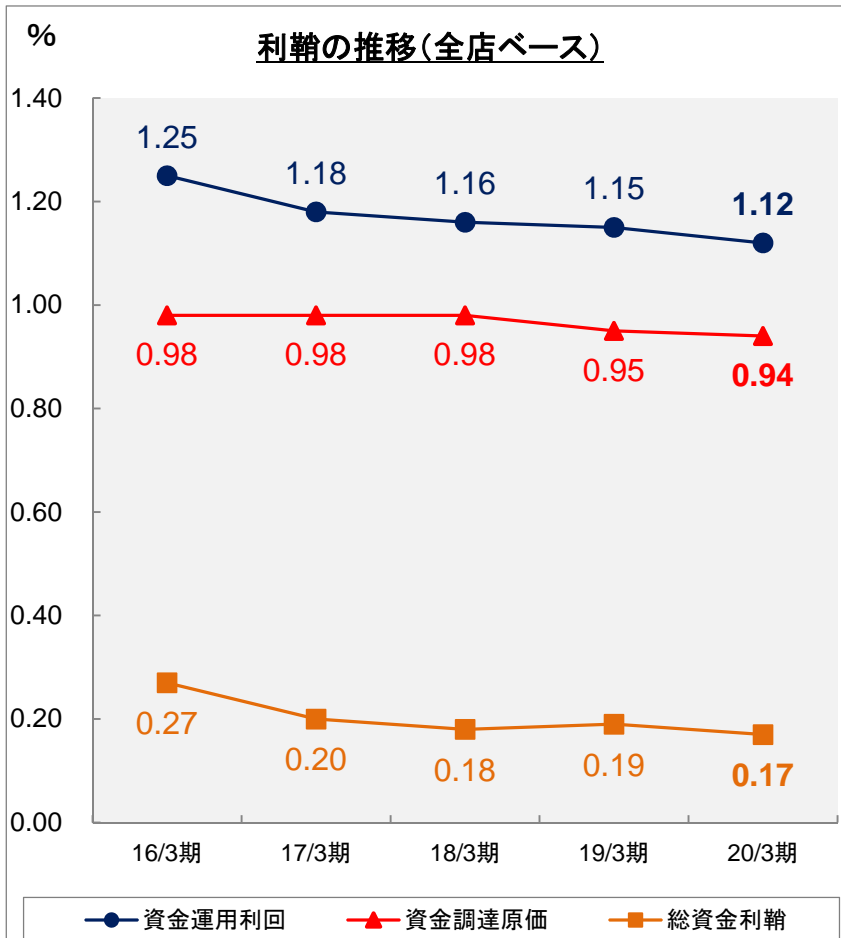
当期純利益は、法人税等が減少し、前年同期比285百万円減少（△19.88%）の1,148百万円となりました。



(1) 損益推移



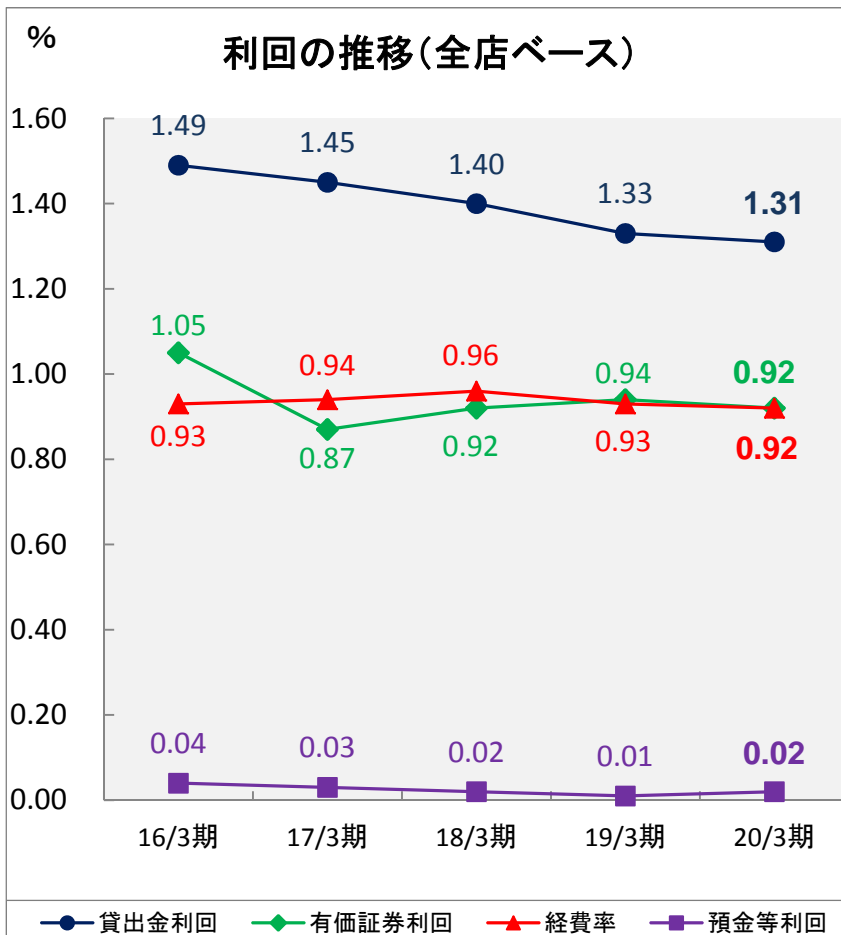
(2) 利鞘等の推移



➢ 資金運用利回は、貸出金利回の低下などにより、前年同期比0.03%低下し、1.12%となりました。

➢ 資金調達原価は、経費率の低下などにより、前年同期比0.01%低下し、0.94%となりました。

➢ 総資金利鞘は、前年同期比0.02%低下し、0.17%となりました。



➢ 貸出金利回は、全般的に金利の低下傾向が続き前年同期比0.02%低下し、1.31%となりました。

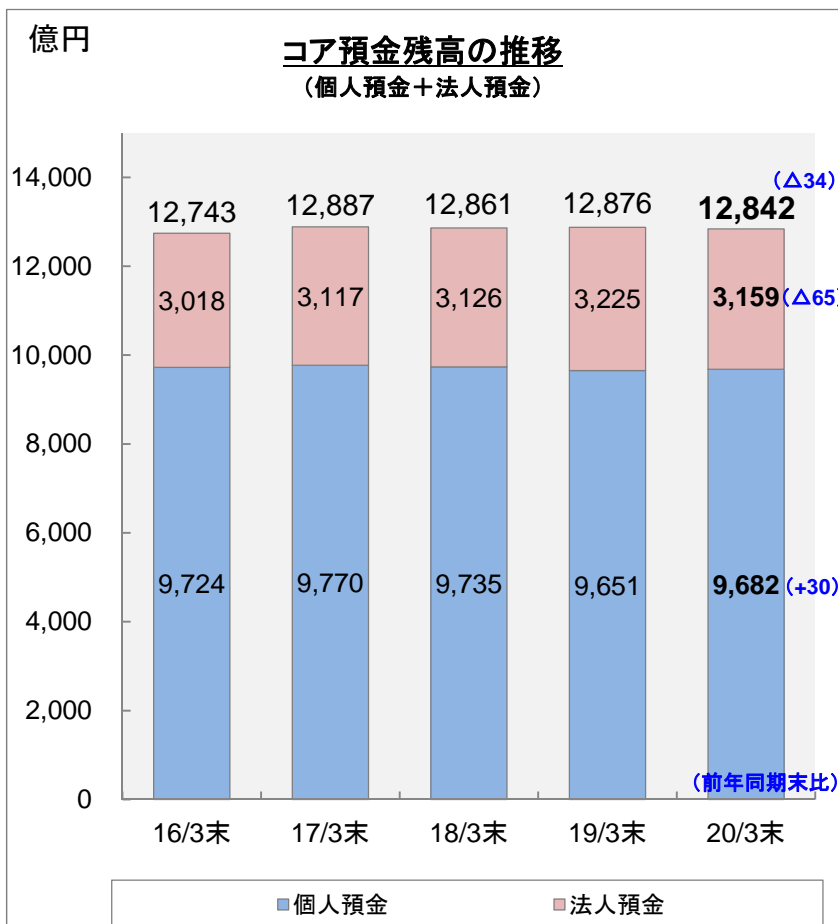
➢ 有価証券利回は、前年同期比0.02%低下し、0.92%となりました。

➢ 預金等利回は、前年同期0.01%上昇し0.02%となりました。

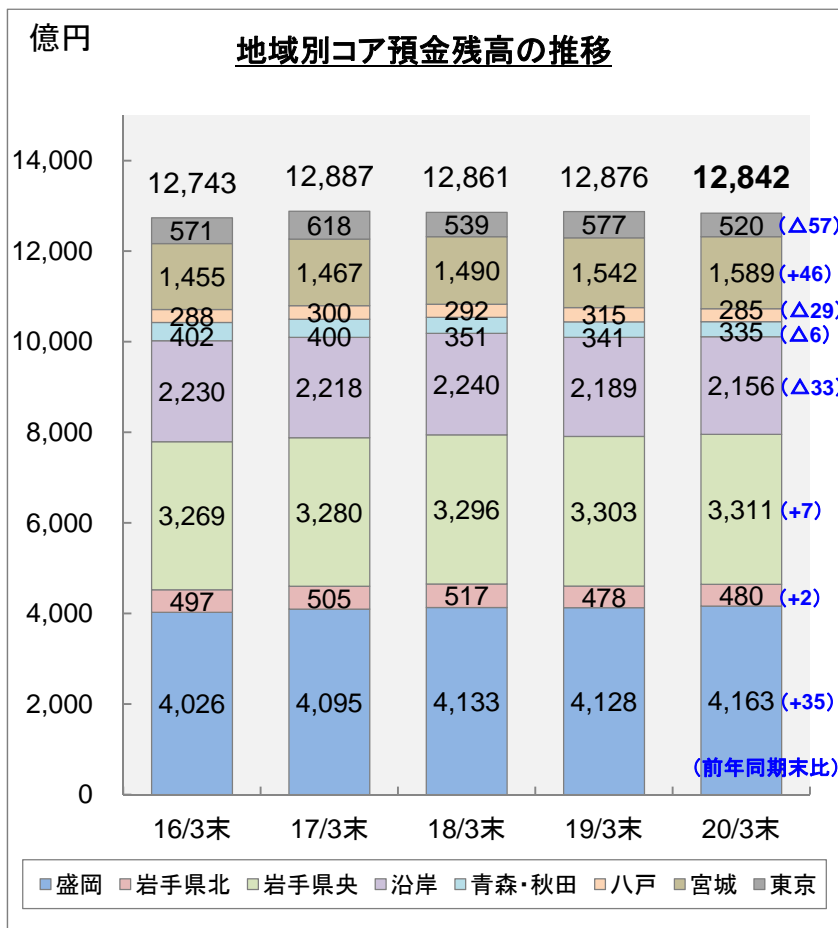
➢ 経費率は、経費の減少により、前年同期比0.01%低下し、0.92%となりました。

### 3. 主要計数・諸比率等

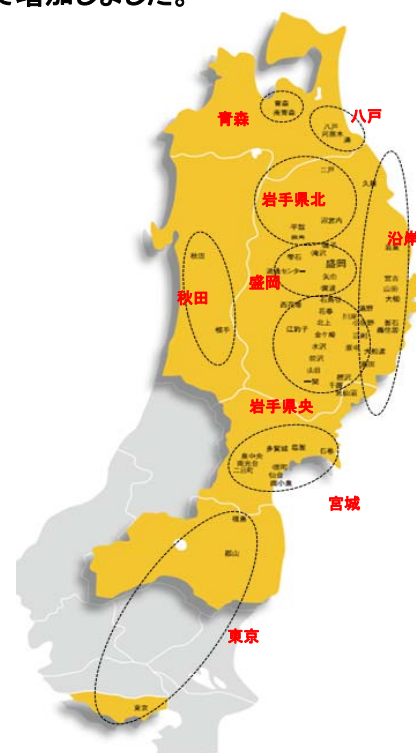
#### (1) 預金・預かり資産



＞コア預金残高(個人預金+法人預金)は、個人預金が前年同期末比30億円増加(+0.31%)し、法人預金は前年同期末比65億円減少(Δ2.02%)したため、前年同期末比34億円減少(Δ0.27%)の、1兆2,842億円となりました。



＞地域別コア預金残高は、前年同期末比で、盛岡、岩手県北、岩手県央、宮城地域で増加しました。





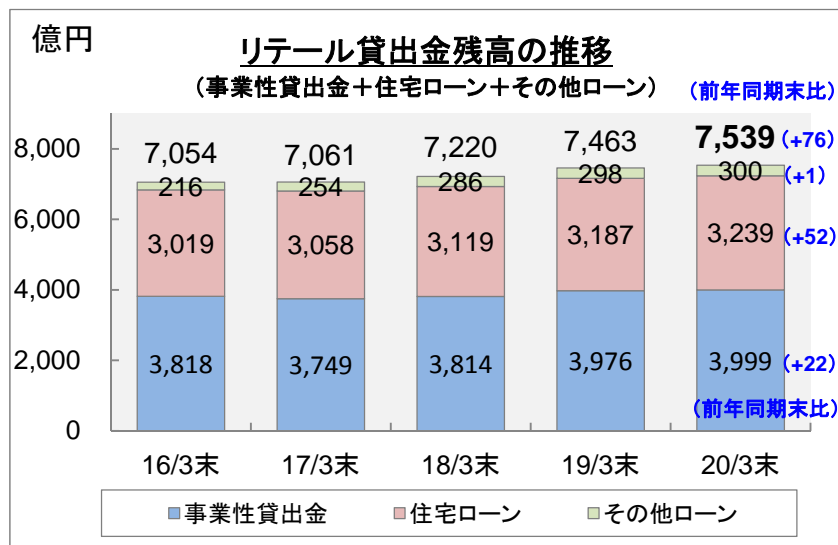
＞預金残高(譲渡性預金含む)は、コア預金(個人預金+法人預金)が前年同期末比34億円減少(△0.27%)、公金・金融機関預金も前年同期末比288億円減少(△49.29%)したため、預金残高(譲渡性預金含む)全体では前年同期末比323億円減少(△2.39%)し、1兆3,169億円となりました。



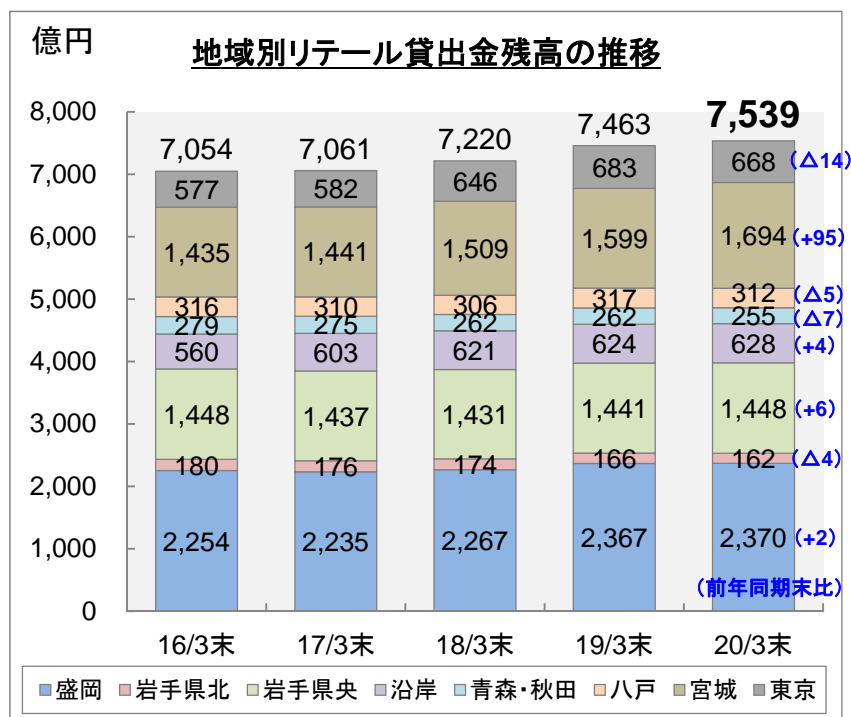
＞生命保険は前年同期末比1億円減少(△0.14%)し、投資信託は前年同期末比21億円減少(△7.64%)しました。預かり資産残高としては、前年同期末比23億円減少(△1.96%)して1,159億円となりました。また、個人預金対比での比率(預かり資産残高÷個人預金残高)は11.97%となりました。

※生命保険は「有効契約の保険料残高(平準払保険は除く)」を記載しております。

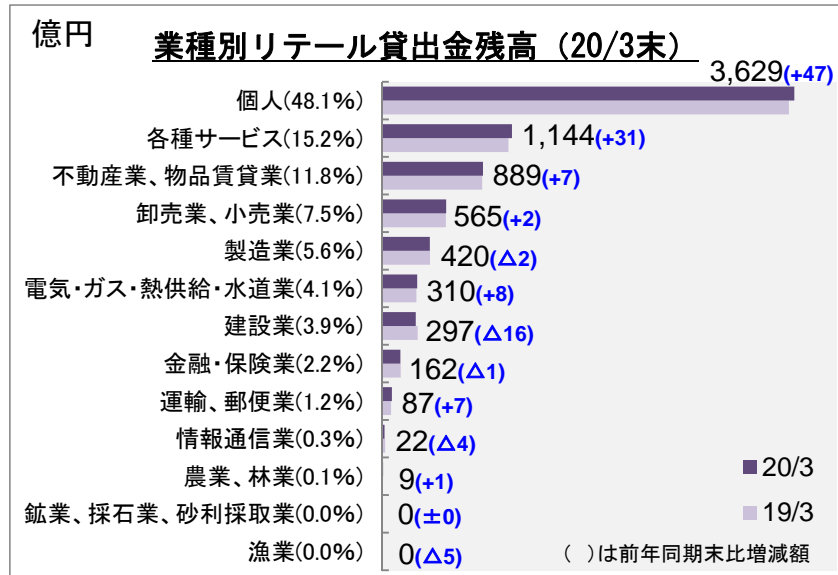
(2) 貸出金



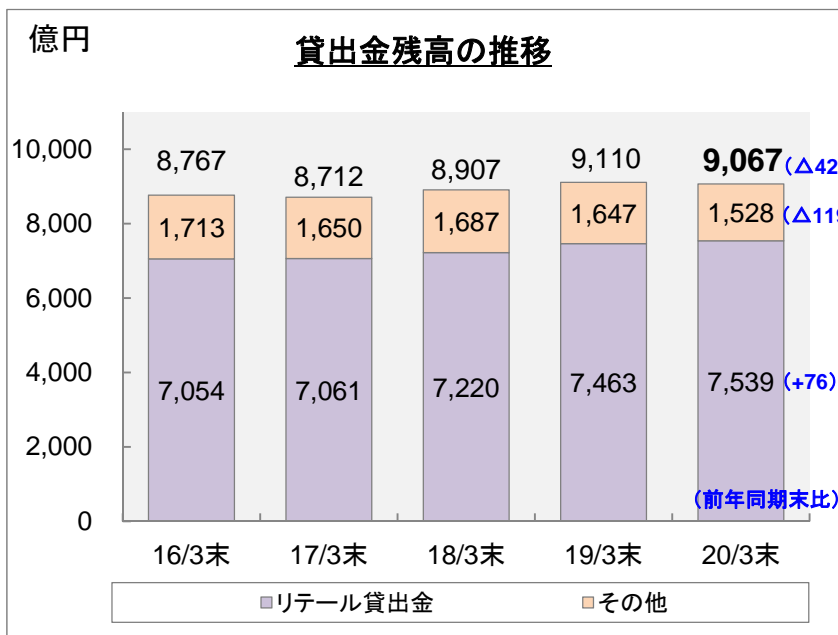
リテール貸出金(事業性貸出+住宅ローン+その他ローン)は、住宅ローンが前年同期末比52億円増加し、事業性貸出も順調に増加したため、リテール貸出金全体では前年同期末比76億円増加(1.02%)の7,539億円となりました。



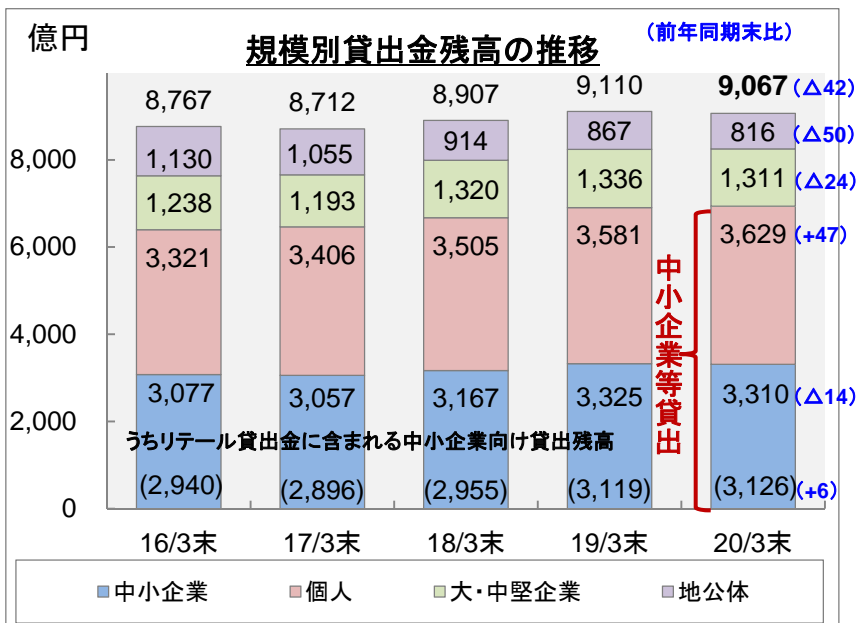
地域別リテール貸出金残高は、前年同期末比で、盛岡、岩手県央、沿岸、宮城地域で増加しました。



業種別リテール貸出金残高は、個人向けが3,629億円(構成比48.1%)となり、「各種サービス業」、「不動産業、物品質貸業」の順になっております。

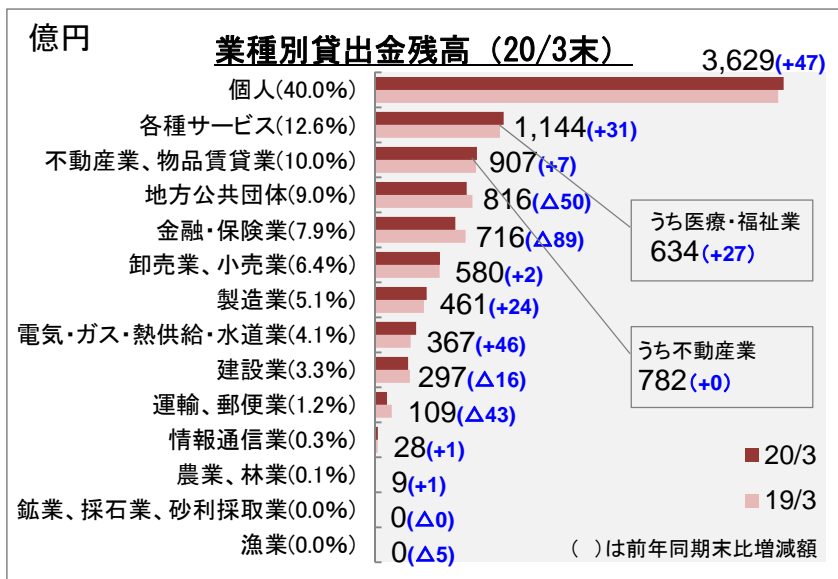


＞貸出金残高は、リテール貸出金が増加したものの、その他に含まれるシンジケートローン等の市場型間接貸出の減少などにより、前年同期末比42億円減少(Δ0.46%)の9,067億円となりました。



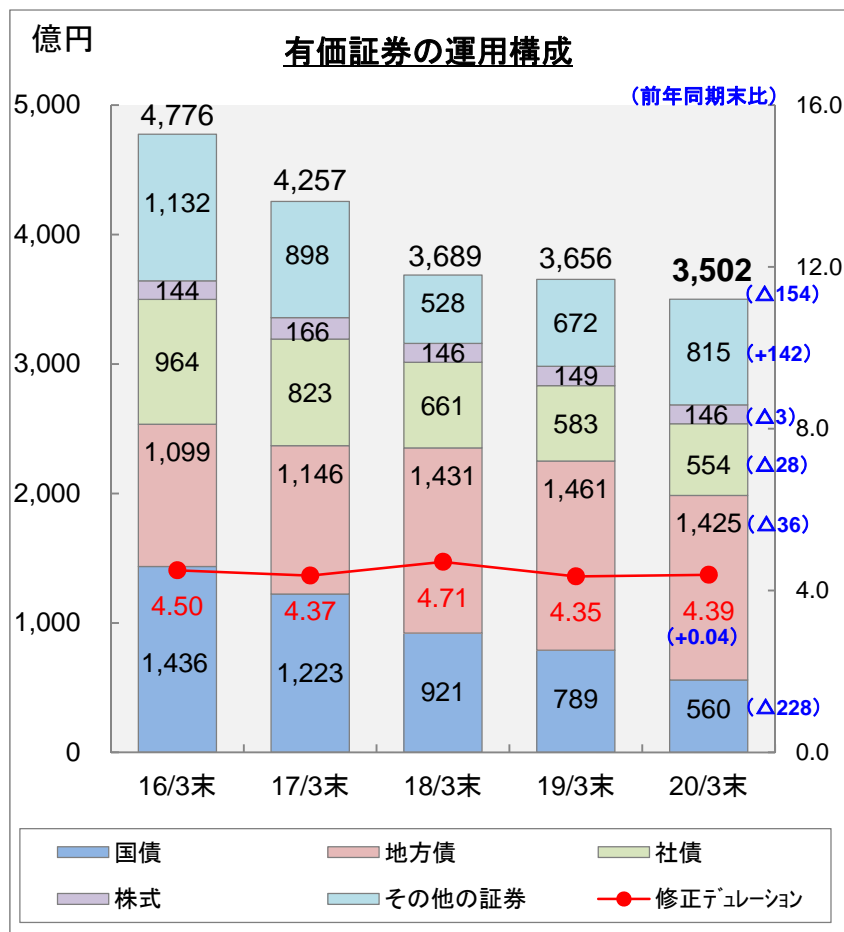
＞総貸出金のうち、中小企業等貸出(中小企業向け貸出+個人向け貸出)比率は、前年同期末比0.72㊦上昇し、76.53%となりました。

＞リテール貸出金に含まれる中小企業向け貸出残高は、前年同期末比6億円増加し、3,126億円となりました。



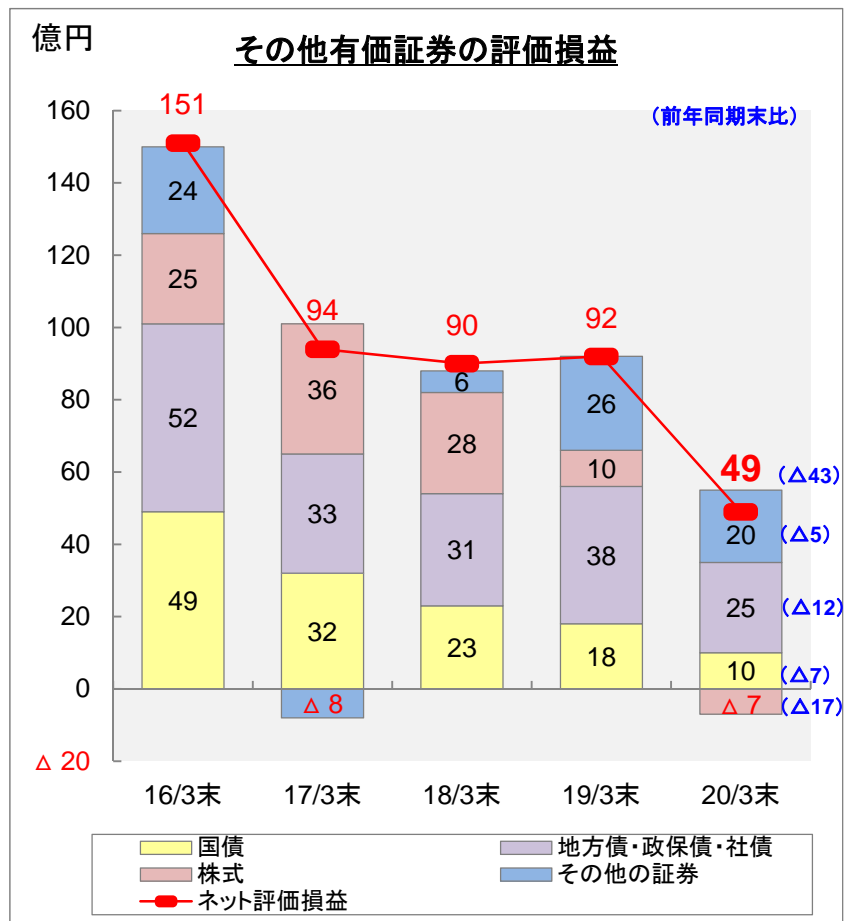
＞業種別貸出金残高は、個人向けが3,629億円(構成比40.0%)となり、「各種サービス業」、「不動産業、物品賃貸業」、「地方公共団体」の順になっております。なお、各種サービス業に含まれる「医療・福祉業」の残高は634億円となりました。

(3) 有価証券



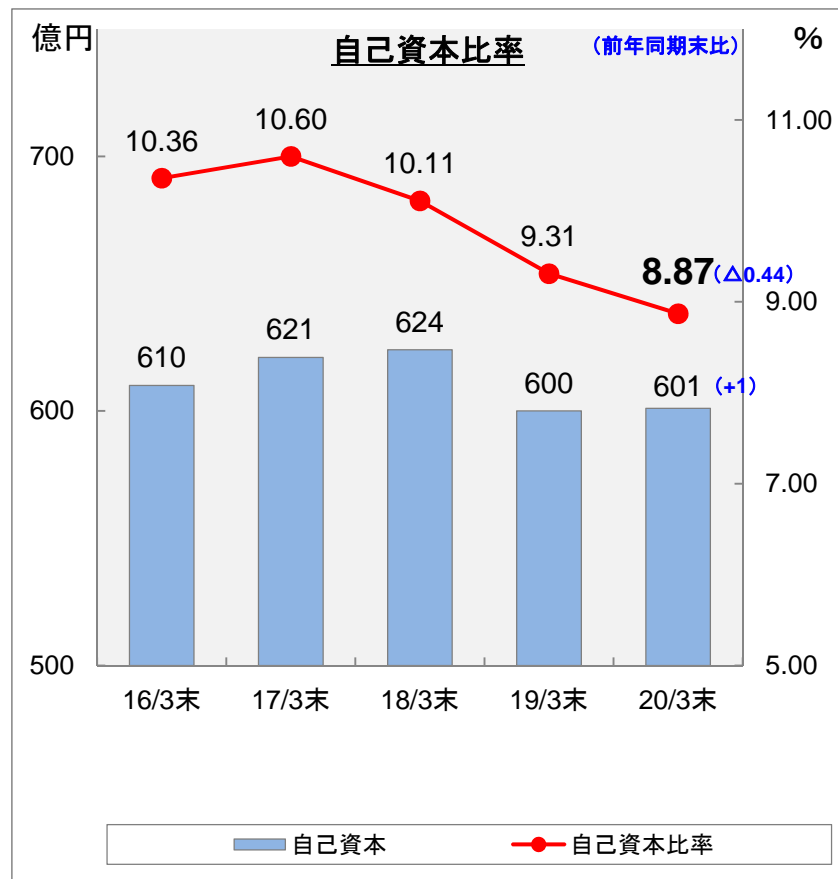
▶有価証券の残高は、償還に伴う債券残高の減少などにより、前年同期末比154億円減少(Δ4.21%)して3,502億円となりました。

▶修正デュレーションは、前年同期比0.04拡大し4.39となりました。



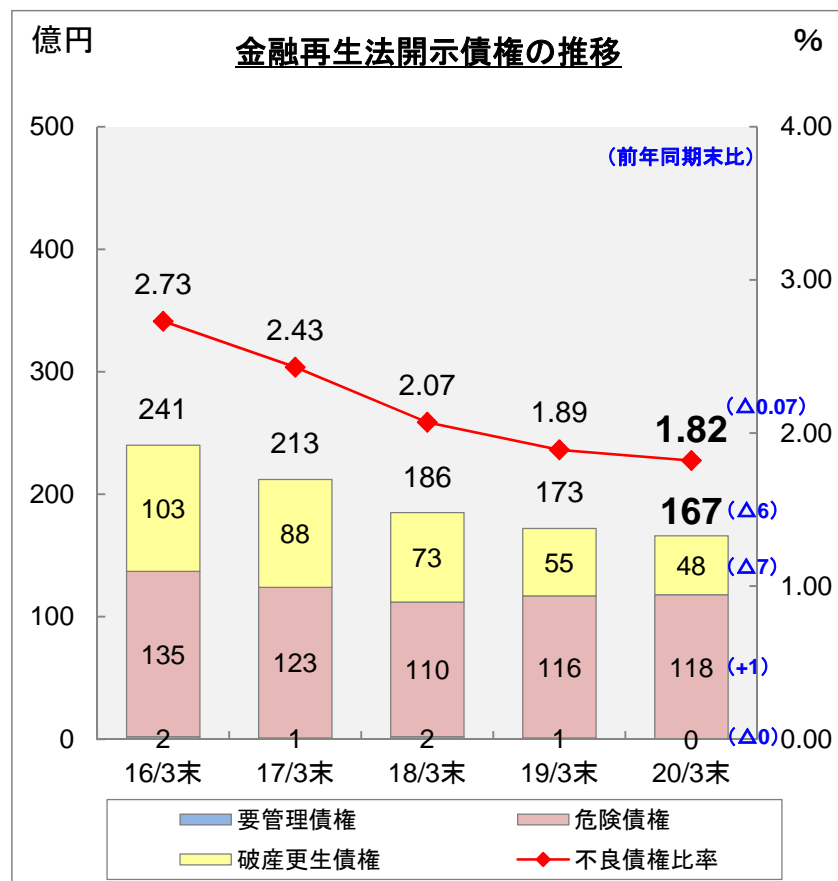
▶その他有価証券の評価損益は、前年同期末比で43億円減少し49億円となりました。

#### (4) 自己資本比率



＞自己資本比率は、自己資本が増加したものの、分母のリスク・アセットも増加したため、前年同期末比0.44%低下して8.87%となりました。

#### (5) 不良債権



＞金融再生法開示債権は、前年同期末比6億円減少して167億円となりました。また、金融再生法ベースでの不良債権比率は、前年同期末比0.07%低下して、1.82%となりました。



#### 4. 2021年3月期の業績見通し(単体)

(単位:百万円、%)

	21年3月期		20年3月期
	予想	増減	実績
経常収益	18,100	△ 749	18,849
コア業務純益	1,600	△ 715	2,315
経常利益	1,900	△ 215	2,115
当期純利益	1,200	52	1,148
ROE(当期純利益)	1.77	0.09	1.68

> 経常収益は、貸出金及び有価証券の利回り低下による資金運用収益の減少を見込み、前年同期比7億円減少の181億円を予想。  
 > コア業務純益は、前年同期比7億円減少の16億円を予想。  
 > 経常利益は、前年同期比2億円減少の19億円、当期純利益は前年同期比5千万円増加の12億円を予想しております。

(金利の前提条件)

国債10年:2021年3月末▲0.200%~0.050%

※上記業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報を前提とした判断及び予測に基づき算出した見通しであり、今後、新型コロナウイルス感染症の影響による経営環境の変化等により、業績予想が変更となる可能性があります。

Ⅱ 2020年3月期決算の計数

1. 損益状況【単体】

(百万円)

	2020年3月期		2019年3月期
		2019年3月期比	
経常収益	18,849	△ 757	19,606
業務粗利益	14,581	△ 733	15,314
( 除く 国債等債券損益 )	14,727	△ 686	15,413
資金利益	15,088	△ 504	15,592
うち貸出金利息	11,889	△ 265	12,154
うち有価証券利息配当金	3,223	△ 260	3,483
うち預金利息	287	20	267
役員取引等利益	△ 396	△ 106	△ 290
役員取引等収益	2,592	△ 64	2,656
役員取引等費用	2,988	41	2,947
その他業務利益	△ 111	△ 124	13
( うち国債等債券損益 )	△ 145	△ 47	△ 98
経費 ( 除く 臨時処理分 )	12,411	△ 290	12,701
人件費	6,336	△ 41	6,377
物件費	5,376	△ 260	5,636
税金	698	11	687
業務純益 ( 一般貸倒引当金繰入前 )	2,170	△ 443	2,613
除く国債等債券損益 ( コア業務純益 )	2,315	△ 397	2,712
( 除く 投資信託解約損益 )	2,315	△ 333	2,648
一般貸倒引当金繰入額 ①	190	255	△ 65
業務純益	1,979	△ 700	2,679
うち国債等債券損益	△ 145	△ 47	△ 98
臨時損益	136	232	△ 96
不良債権処理額 ②	△ 75	△ 398	323
貸出金償却	75	26	49
個別貸倒引当金純繰入額	△ 153	△ 426	273
債権売却損	1	1	—
貸倒引当金戻入益 ③	—	—	—
償却債権取立益 ④	61	△ 55	116
株式等関係損益	△ 172	△ 78	△ 94
その他臨時損益	171	△ 33	204
経常利益	2,115	△ 467	2,582
特別損益	△ 55	41	△ 96
固定資産処分損益	△ 39	△ 16	△ 23
固定資産処分益	19	19	—
固定資産処分損	58	35	23
減損損失	457	385	72
その他の特別損益	441	441	—
税引前当期純利益	2,060	△ 425	2,485
法人税等合計	911	△ 141	1,052
法人税、住民税及び事業税	463	△ 139	602
法人税等調整額	447	△ 3	450
当期純利益	1,148	△ 285	1,433
与信費用 ( ① + ② - ③ )	114	△ 143	257
実質与信費用 ( ① + ② - ③ - ④ )	53	△ 87	140

【連結】

<連結損益計算書ベース>

(百万円)

	2020年3月期		2019年3月期
		2019年3月期比	
連 結 粗 利 益	15,463	△ 508	15,971
資 金 利 益	14,963	△ 341	15,304
役 務 取 引 等 利 益	237	△ 63	300
そ の 他 業 務 利 益	262	△ 104	366
営 業 経 費	12,848	△ 381	13,229
貸 倒 償 却 引 当 費 用 ①	306	△ 240	546
貸 出 金 償 却	97	33	64
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	5	△ 527	532
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	190	254	△ 64
債 権 売 却 損 等	13	△ 1	14
貸 倒 引 当 金 戻 入 益 ②	—	—	—
償 却 債 権 取 立 益 ③	62	△ 54	116
株 式 等 関 係 損 益	△ 172	△ 78	△ 94
そ の 他	189	△ 133	322
経 常 利 益	2,388	△ 151	2,539
特 別 損 益	△ 55	43	△ 98
税 金 等 調 整 前 当 期 純 利 益	2,332	△ 108	2,440
法 人 税 等 合 計	1,041	△ 95	1,136
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	603	△ 110	713
法 人 税 等 調 整 額	438	16	422
親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 当 期 純 利 益	1,291	△ 13	1,304
与 信 費 用 ( ① - ② )	306	△ 240	546
実 質 与 信 費 用 ( ① - ② - ③ )	243	△ 187	430

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益-資金調達費用) + (役員取引等収益-役員取引等費用)

+ (その他業務収益-その他業務費用)

(連結対象子会社数)

連 結 子 会 社 数	2	0	2
-------------	---	---	---

2. 業務純益【単体】

(百万円)

	2020年3月期		2019年3月期
		2019年3月期比	
(1) 業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	2,170	△ 443	2,613
職員一人当たり (千円)	2,411	△ 448	2,859
(2) コア業務純益	2,315	△ 397	2,712
職員一人当たり (千円)	2,573	△ 394	2,967
(3) 業 務 純 益	1,979	△ 700	2,679
職員一人当たり (千円)	2,199	△ 732	2,931

(注) 職員一人当たり計数は、期中平均人員により算出しております。

3. 利鞘【単体】

(全店)

(%)

	2020年3月期		2019年3月期
		2019年3月期比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.12	△ 0.03	1.15
貸出金利回 (B)	1.31	△ 0.02	1.33
有価証券利回	0.92	△ 0.02	0.94
(2) 資金調達原価 (C)	0.94	△ 0.01	0.95
預金等利回 (D)	0.02	0.01	0.01
(3) 預貸金粗利鞘(B)-(D)	1.29	△ 0.02	1.31
(4) 総資金利鞘(A)-(C)	0.17	△ 0.02	0.19

(国内業務部門)

(%)

	2020年3月期		2019年3月期
		2019年3月期比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.10	△ 0.03	1.13
貸出金利回 (B)	1.31	△ 0.02	1.33
有価証券利回	0.96	△ 0.01	0.97
(2) 資金調達原価 (C)	0.94	△ 0.01	0.95
預金等利回 (D)	0.01	0.00	0.01
(3) 預貸金粗利鞘(B)-(D)	1.29	△ 0.03	1.32
(4) 総資金利鞘(A)-(C)	0.16	△ 0.02	0.18

4. 有価証券関係損益【単体】

(百万円)

	2020年3月期		2019年3月期
		2019年3月期比	
国債等債券損益	△ 145	△ 47	△ 98
売却益	52	47	5
償還益	-	-	-
売却損	0	△ 30	30
償還損	46	△ 27	73
償却	151	151	-
株式等損益	△ 172	△ 78	△ 94
売却益	207	98	109
売却損	86	14	72
償却	293	161	132

5. 自己資本比率 (国内基準)

【連結】

(百万円)

	2020年3月末 [速報値]		2019年9月末	2019年3月末
	2019年9月末比	2019年3月末比		
(1) 自己資本比率	9.16 %	△ 0.39 %	9.55 %	9.59 %
(2) 自己資本	62,576	△ 39	62,615	62,298
(3) リスク・アセット等	682,589	27,073	655,516	649,507

【単体】

(百万円)

	2020年3月末 [速報値]		2019年9月末	2019年3月末
	2019年9月末比	2019年3月末比		
(1) 自己資本比率	8.87 %	△ 0.40 %	9.27 %	9.31 %
(2) 自己資本	60,126	△ 185	60,311	60,024
(3) リスク・アセット等	677,240	27,060	650,180	644,476

6. ROE【単体】 (％)

	2020年3月期		2019年3月期
		2019年3月期比	
業務純益ベース (一般貸倒引当金繰入前)	3.17	△ 0.61	3.78
コア業務純益ベース	3.38	△ 0.54	3.92
業務純益ベース	2.89	△ 0.98	3.87
当期純利益ベース	1.68	△ 0.39	2.07

7. 有価証券の評価損益

(1) 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)
その他有価証券	時価法(評価差額を全部資本直入)
子会社株式及び関連会社株式	原価法

(2) 評価損益 (百万円)

【連結】	2020年3月末				2019年3月末		
	評価損益	2019年3月末比	評価益	評価損	評価損益		
					評価益	評価損	
その他有価証券	4,977	△ 4,317	8,645	3,667	9,294	10,615	1,321
株式	△ 759	△ 1,796	1,425	2,184	1,037	2,115	1,078
債券	3,670	△ 1,975	3,869	199	5,645	5,650	5
その他	2,066	△ 545	3,350	1,284	2,611	2,848	237

- (注) 1. 連結貸借対照表の「有価証券」について記載しております。  
 2. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、連結貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。  
 3. 2020年3月末における「その他有価証券」に係る評価差額金は、3,467百万円であります。

(百万円)

【単体】	2020年3月末				2019年3月末		
	評価損益	2019年3月末比	評価益	評価損	評価損益		
					評価益	評価損	
その他有価証券	4,977	△ 4,316	8,645	3,667	9,293	10,614	1,321
株式	△ 759	△ 1,796	1,425	2,184	1,037	2,115	1,078
債券	3,670	△ 1,975	3,869	199	5,645	5,650	5
その他	2,066	△ 545	3,350	1,284	2,611	2,848	237

- (注) 1. 貸借対照表の「有価証券」について記載しております。  
 2. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。  
 3. 2020年3月末における「その他有価証券」に係る評価差額金は、3,467百万円であります。

8. 退職給付関連【単体】

(百万円)

	2020年3月期	2019年3月期比		2019年3月期
退職給付費用 (A+B+C-D-E+F)	174	△	183	357
勤務費用 (A)	290	△	61	351
利息費用 (B)	31	△	17	48
数理計算上の差異処理額 (C)	15	△	126	141
期待運用収益 (D)	162	△	23	185
過去勤務費用処理額 (E)	—		—	—
その他 (F)	—	△	1	1

(注)上記のほか、確定拠出年金制度への要拠出額が2020年3月期98百万円、2019年3月期43百万円あります。

9. OHR【単体】

(%)

	2020年3月期	2019年3月期比		2019年3月期
経費／業務粗利益	85.11		2.18	82.93
経費／業務粗利益(除く国債等債券損益)	84.27		1.87	82.40

### Ⅲ 貸出金等の状況

#### 1. リスク管理債権の状況

【単体】

(百万円)

		2020年3月末			2019年9月末	2019年3月末
			2019年9月末比	2019年3月末比		
リスク管理債権額	破綻先債権額	424	△ 335	△ 387	759	811
	延滞債権額	16,183	△ 78	△ 32	16,261	16,215
	3ヵ月以上延滞債権額	73	△ 240	△ 89	313	162
	貸出条件緩和債権額	—	—	—	—	—
	合計	16,681	△ 653	△ 509	17,334	17,190

貸出金残高(末残)	906,791	3,735	△ 4,240	903,056	911,031
-----------	---------	-------	---------	---------	---------

(%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.04	△ 0.04	△ 0.04	0.08	0.08
	延滞債権額	1.78	△ 0.02	0.01	1.80	1.77
	3ヵ月以上延滞債権額	0.00	△ 0.03	△ 0.01	0.03	0.01
	貸出条件緩和債権額	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	合計	1.83	△ 0.08	△ 0.05	1.91	1.88

【連結】

(百万円)

		2020年3月末			2019年9月末	2019年3月末
			2019年9月末比	2019年3月末比		
リスク管理債権額	破綻先債権額	425	△ 335	△ 387	760	812
	延滞債権額	16,192	△ 78	△ 32	16,270	16,224
	3ヵ月以上延滞債権額	73	△ 240	△ 89	313	162
	貸出条件緩和債権額	—	—	△ 0	—	0
	合計	16,690	△ 654	△ 509	17,344	17,199

貸出金残高(末残)	901,273	3,261	△ 5,532	898,012	906,805
-----------	---------	-------	---------	---------	---------

(%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.04	△ 0.04	△ 0.04	0.08	0.08
	延滞債権額	1.79	△ 0.02	0.01	1.81	1.78
	3ヵ月以上延滞債権額	0.00	△ 0.03	△ 0.01	0.03	0.01
	貸出条件緩和債権額	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	合計	1.85	△ 0.08	△ 0.04	1.93	1.89



2. 貸倒引当金の状況

【単体】

(百万円)

	2020年3月末		2019年9月末 2019年3月末比	2019年9月末	2019年3月末
	2019年9月末比	2019年3月末比			
貸倒引当金	5,756	185	△ 29	5,571	5,785
一般貸倒引当金	1,274	219	191	1,055	1,083
個別貸倒引当金	4,482	△ 33	△ 220	4,515	4,702
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

【連結】

(百万円)

	2020年3月末		2019年9月末 2019年3月末比	2019年9月末	2019年3月末
	2019年9月末比	2019年3月末比			
貸倒引当金	6,235	182	△ 31	6,053	6,266
一般貸倒引当金	1,309	221	191	1,088	1,118
個別貸倒引当金	4,926	△ 39	△ 222	4,965	5,148
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

3. 金融再生法開示債権

【単体】

(百万円)

	2020年3月末		2019年9月末 2019年3月末比	2019年9月末	2019年3月末
	2019年9月末比	2019年3月末比			
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,849	△ 455	△ 735	5,304	5,584
危険債権	11,800	△ 85	182	11,885	11,618
要管理債権	73	△ 240	△ 89	313	162
小計	16,722	△ 782	△ 643	17,504	17,365
正常債権	897,880	5,195	△ 2,646	892,685	900,526
合計	914,603	4,413	△ 3,289	910,190	917,892

(%)

総 与 信 残 高 比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.53	△ 0.05	△ 0.07	0.58	0.60
	危険債権	1.29	△ 0.01	0.03	1.30	1.26
	要管理債権	0.00	△ 0.03	△ 0.01	0.03	0.01
	合計	1.82	△ 0.10	△ 0.07	1.92	1.89

4. 金融再生法開示債権の保全状況 (2020年3月末)

【単体】

(百万円)

	債権額 (A)	保全額 (B)		保全率 (B/A)
		担保保証等	貸倒引当金	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,849	4,849	2,287	100.00
危険債権	11,800	8,680	6,770	73.56
要管理債権	73	72	65	98.63
合計	16,722	13,602	9,122	81.34

5. 業種別貸出状況等

①業種別貸出金【単体】

(百万円)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末	
		2019年9月末比			
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定分)	906,791	3,735	△ 4,240	903,056	911,031
製造業	46,169	1,949	2,464	44,220	43,705
農業、林業	957	148	169	809	788
漁業	26	△ 301	△ 508	327	534
鉱業、採石業、砂利採取業	42	△ 1	△ 33	43	75
建設業	29,709	△ 165	△ 1,620	29,874	31,329
電気・ガス・熱供給・水道業	36,708	6,512	4,680	30,196	32,028
情報通信業	2,874	△ 629	137	3,503	2,737
運輸業、郵便業	10,920	△ 559	△ 4,368	11,479	15,288
卸売業、小売業	58,028	607	254	57,421	57,774
金融業、保険業	71,648	△ 2,530	△ 8,992	74,178	80,640
不動産業、物品賃貸業	90,733	1,092	796	89,641	89,937
各種サービス業	114,428	△ 164	3,133	114,592	111,295
地方公共団体	81,610	△ 4,007	△ 5,091	85,617	86,701
その他	362,932	1,784	4,737	361,148	358,195

②消費者ローン残高【単体】

(百万円)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末	
		2019年9月末比			
消費者ローン残高	354,038	2,289	5,417	351,749	348,621
住宅ローン残高	323,981	2,179	5,221	321,802	318,760
その他ローン残高	30,056	109	196	29,947	29,860

(%)

消費者ローン残高/貸出金残高	39.04	0.09	0.78	38.95	38.26
----------------	-------	------	------	-------	-------

③中小企業等貸出【単体】

(百万円、%)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末	
		2019年9月末比			
中小企業等貸出残高	694,021	5,556	3,297	688,465	690,724
個人向け貸出	362,932	1,784	4,737	361,148	358,195
中小企業向け貸出	331,089	3,772	△ 1,440	327,317	332,529
中小企業等貸出比率	76.53	0.30	0.72	76.23	75.81

(注)中小企業等とは、資本金3億円(ただし、卸売業は1億円、小売業、飲食業、物品賃貸業等は5千万円)以下の会社又は常用する従業員が300人(ただし、卸売業、物品賃貸業等は100人、小売業、飲食業は50人)以下の企業等であります。

6. 預金、預かり資産、貸出金の状況【単体】

①預金

期末残高

(単位：百万円)

	2019年度末 (A)	2018年度末 (B)	比較 (A-B)	増減率 %
預金総額（譲渡性預金含む）	1,316,940	1,349,322	△ 32,382	△ 2.39
預金	1,313,940	1,346,322	△ 32,382	△ 2.40
コア預金	1,284,210	1,287,695	△ 3,485	△ 0.27
個人預金	968,230	965,174	3,056	0.31
法人預金	315,979	322,520	△ 6,541	△ 2.02
その他預金	29,730	58,627	△ 28,897	△ 49.28
譲渡性預金	3,000	3,000	0	0.00
岩手県内預金	1,026,875	1,052,206	△ 25,331	△ 2.40
岩手県外預金	287,065	294,116	△ 7,051	△ 2.39

平均残高

(単位：百万円)

	2019年度末 (A) (2019年4月～2020年3月)	2018年度末 (B) (2018年4月～2019年3月)	比較 (A-B)	増減率 %
預金総額（譲渡性預金含む）	1,346,820	1,354,791	△ 7,971	△ 0.58
預金	1,343,973	1,351,791	△ 7,818	△ 0.57
個人預金	967,314	971,496	△ 4,182	△ 0.43
法人預金	318,197	314,937	3,260	1.03
その他預金	58,462	65,357	△ 6,895	△ 10.54
譲渡性預金	2,846	3,000	△ 154	△ 5.13
岩手県内預金	1,059,837	1,069,312	△ 9,475	△ 0.88
岩手県外預金	284,136	282,479	1,657	0.58

②預かり資産残高

(単位：百万円)

	2019年度末 (A)	2018年度末 (B)	比較 (A-B)	増減率 %
生保・投信預かり残高	115,944	118,271	△ 2,327	△ 1.96
生命保険	89,404	89,534	△ 130	△ 0.14
うち個人年金保険	11,561	13,185	△ 1,624	△ 12.31
投資信託	26,539	28,737	△ 2,198	△ 7.64

(注) 生命保険は「有効契約の保険料残高（平準払保険を除く）」を記載しております。

(参考) 国債等預かり残高	6,892	7,282	△ 390	△ 5.35
---------------	-------	-------	-------	--------

③貸出金  
期末残高

(単位：百万円)

	2019年度末 (A)	2018年度末 (B)	比較 (A-B)	増減率 %
貸出金総額	906,791	911,031	△ 4,240	△ 0.46
リテール貸出金	753,981	746,311	7,670	1.02
事業性貸出金	399,943	397,690	2,253	0.56
個人ローン (うち中小企業向け)	354,038	348,621	5,417	1.55
(うち中小企業向け)	312,619	311,927	692	0.22
その他貸出金	152,810	164,720	△ 11,910	△ 7.23
岩手県内貸出金	604,921	615,195	△ 10,274	△ 1.67
岩手県外貸出金	301,869	295,836	6,033	2.03

平均残高

	2019年度末 (A)	2018年度末 (B)	比較 (A-B)	増減率 %
	(2019年4月～2020年3月)	(2018年4月～2019年3月)		
貸出金総額	906,156	907,810	△ 1,654	△ 0.18
岩手県内貸出金	605,947	617,375	△ 11,428	△ 1.85
岩手県外貸出金	300,209	290,434	9,775	3.36

7. リスク管理債権と金融再生法に基づく資産査定額との関連【単体】

(百万円)

自己査定 (債務者区分)	金融再生法に基づく (総与信)	リスク管理債権 (貸出金)
破綻先		破綻先債権 424 (0.0)
実質破綻先	破産更生債権 4,849 (0.5)	
破綻懸念先	危険債権 11,800 (1.2)	延滞債権 16,183 (1.7)
要注意先	要管理債権 73 (0.0)	3ヵ月以上延滞債権 73 (0.0)
		貸出条件緩和債権 - (0.0)
	[小計 16,722 (1.8)]	[リスク管理債権計 16,681 (1.8)]
正常先	正常債権 897,880 (98.1)	
合計	総与信 914,603 (100.0)	貸出金 906,791 (100.0)

8. 自己査定の状況【単体】

①償却・引当方針

自己査定区分	償却・引当方針
破綻先債権	・担保・保証等で保全されていない債権額に対し100%の償却・個別引当
実質破綻先債権	
破綻懸念先債権	・原則として貸倒実績率に基づく予想損失額を個別引当 ・大口債務者のうち、将来キャッシュ・フローを合理的に見積もることが出来る債権については、DCF法により引当
要注意先債権	要管理先債権 ・原則として貸倒実績率に基づく3年間の予想損失額を一般引当 ・大口債務者のうち、将来キャッシュ・フローを合理的に見積もることが出来る債権については、DCF法により引当
	その他の要注意先債権 ・原則として貸倒実績率に基づく1年間の予想損失額を一般引当
正常先債権	・原則として貸倒実績率に基づく1年間の予想損失額を一般引当

②自己査定結果

償却控除後・個別貸倒引当後の残高（総与信）

(百万円)

債務者区分 \ 分類	非	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	計	償却額・引当方針
破綻先	71	244	—	126	442	Ⅳ分類から27償却 控除済(年額)
個別貸倒引当残高			—	126	126	Ⅲ、Ⅳに対し100% の個別引当
実質破綻先	1,086	884	231	2,203	4,406	Ⅳ分類から112償却 控除済(年額)
個別貸倒引当残高			231	2,203	2,435	Ⅲ、Ⅳに対し100% の個別引当
破綻懸念先	4,181	2,588	5,029		11,800	
個別貸倒引当残高			1,910		1,910	Ⅲに対し37.987% の個別引当
要注意先	23,761	42,089			65,851	
一般貸倒引当残高	1,121				1,121	
うち要管理先	33	41			74	
一般貸倒引当残高	7				7	債権額の9.547%の 一般引当
うちその他の要注意先	23,728	42,048			65,777	
一般貸倒引当残高	1,114				1,114	債権額の1.693%の 一般引当
正常先	832,102				832,102	
一般貸倒引当残高	44				44	債権額の0.005%の 一般引当
合計	861,204	45,807	5,261	2,330	914,603	Ⅳ分類から140償却 控除済(年額)
個別貸倒引当残高			2,142	2,330	4,472	
一般貸倒引当残高	1,165				1,165	

総与信に対する貸倒引当金計 5,638